

員が「魅力」有るものにしてほしい。手当等を減らすよりも増やす!!もって行動を!!

●行政側の代弁者ではないのでは?

●請願に関連して

●安保法制(集団的自衛)は立憲主義に反するということはほとんどの憲法学者はじめ、多くの国民の指摘するところです。国政の問題であっても誤りがあれば、ただすことも地方議会の役割です。国会の審議中の議案について、市議会から意見を出すべきでないという議員がいるが、問題外です。

●請願審議の際、紹介議員の他に請願者にも意見を述べる機会を設けてほしい。

●先日、混乱の中「可決」された安保法制に多くの国民が反対の声を上げています。中学生までもがデモをしていると聞きます。しかるに鶴ヶ島市議会では市民から出された「慎重審議を求める意見書」提出の請願は実質的議論なく否決されました。

「国政の問題は市議会になじまない」というのが、主な理由だと思いますが、議員はこの大問題に良識を持って市民をリードすべき存在だと思えます。議員と市民との意見交換やセミナーなどの開催を求めます。

●国民政府樹立に関する鶴ヶ島市としての姿勢はいかに?

●自治会が機能しづらくなって新たに支え合い協議会など屋上屋を重ねているが、議員は生活の現場でもっと汗をかくべきである。

●市民サービス等市民と協力し合う事が大切だと思います。皆の声を聞きながら、市民と話し合っ、皆の共有の意識を持つことが大切です。

●市政のチェック機構・機関ではなく、提言の機関であって欲しい。

●市議会報を拜見するが、もう少し高次元の内容(質疑)であって欲しい。

●ペーパーだけでない生の議会報告会の頻度多く。

●藤縄市政10年、その間18年、22年、23年、27年の5か年計画、来年度から32年の間の5か年計画が始まろうとしています。このことについて。

●市民との窓口という自覚は有りますか。

●問題点をどのように審議しているかを知りたい。

●鶴ヶ島市の重要課題を知りたい。

●市窓の窓口のような議員では不満足です。自分自身の意見を持って下さい。圏央道、関越道と交通の便の良い所に水と水土里では不足です。もっと土地からお金が上がる

ように考えて下さい。高倉に住んでいます。あの土地の利用は税金を捨てているようなものです。

●市議の立場で「国政で討議されていること」について市長に考えるのは止めて下さい。どうしても意見を述べたいのなら国会議員を目指すことです。欲張り活動は止めて下さい。質疑に使った時間を報酬換算で返納して欲しい気持ちです。市議会だより172号9ページ高田議員の質問1、2は現実味ありますか。

●市政についてはもちろんだが、県政、国政に関する課題も積極的にとりあげて活動してほしい。例えば、県議選の時の投票区が国政の小選挙区制のような区割りになっているのはどうかと思う。そのような問題について市議はどう考えているのか知りたい。

●国が憲法違反の安全保障法案を成立させたことに対して自治体議会から意見等出ているが、鶴ヶ島においては意見を出さないのか。

●議会の成果内容を数字であらわして下さい。



その他議会に対する意見

●議会中傍聴したい。

●一本松地区地区計画について、現在、道路工事・下水道工事がブロックごとや路線ごとに進められておりますが、全体工事が終了するのは、どのくらいの工期になるのでしょうか。

●健康増進について その施策の一端として公園のトイレについて(公園のトイレが少ない)

●今回の報告会の周知をどのようにやったのでしょうか。やることと、やったことを市民にわかるように。そして、ネットと紙による宣伝を多くしてほしい。

●議員と市民のハードルは高いのが現状。「別の世界の人」のような離れている意識が、市民の側にあると思います。

●国が憲法違反の安全保障法案を成立させたことに対して自治体議会から意見等出ているが、鶴ヶ島においては意見を出さないのか。

●議会の成果内容を数字であらわして下さい。

●太田ヶ谷市民運動公園の前、横断歩道に是非手押し信号を設置することに市長、議員さん、市役所の協力と、地域自治会他。この運動公園は幅広い活用があり、これからオリンピックの時交通増加。今でもとても多く危険な場所です。

一日も早く、設置することを望みます。

●財政面への審議に「力」を入れて欲しい。

●医療体制整備に真剣に取り組んで欲しい(劣悪な実態を認識しているかどうか不安である)

●地方視察に本当に意味があるのだろうか。

●タウンミーティング参加者UP策は検討されたか。

●教育関係の方々は、現場にもっと目を。

●まず、議会に出掛けます。

●他市町村から鶴ヶ島市議会へ見学が多いと聞きますが、鶴ヶ島市議会は何を特長としているのですか。

●予算・決算審議で必ず「否」の意思表示をする議員が複数名いますが、その信条を聞きたい。

●地産地消の推進の立場で、有機農業推進法が制定されたが、鶴ヶ島市の「推進計画」がどのようなものになったのか、よくわからない。情報が私には得られていないので、議会でどのように進められているのか知りたい。

